

2010年度 日本気象学会東北支部気象研究会次第

日時：平成22年12月14日（火）13時00分～16時40分

場所：仙台第3合同庁舎 2階大会議室

13:00～ 開会 <橋本 徹夫 理事（仙台管区気象台）>

開会挨拶 <藤村 弘志 東北支部長（仙台管区気象台長）>

13:05～ 連絡事項 <事務局>

講演時間（発表持ち時間）：講演15分＋質疑応答5分

第1予鈴：13分 第2予鈴：15分 終鈴：20分

13:10～14:36 第1部 <座長 青木 周司 理事（東北大学）>

13:10～13:30 動的全球植生モデル(SEIB-DGVM)を用いたアフリカ大陸における降水パターンによる植生応答の評価
石井翔太（東北大院・理）

13:32～13:52 北大西洋域・北西太平洋域の中緯度で発生するTC強度とSSTとの関係
○大久保雄基・児玉安正（弘前大院・理工）

13:54～14:14 GSMaPデータを用いた台風の発達期における降水量と気圧降下の関係
○野村佳祐・児玉安正（弘前大院・理工）

14:16～14:36 北日本における4月と8月気温の強い負の相関関係について
菅野洋光（農研機構 東北農業研究センター）

14:36～14:50 休憩

14:50～16:38 第2部 <座長 大矢 正克 理事（仙台管区気象台）>

14:50～15:10 2010年10月17日秋田県潟上市で発生した竜巻のドップラーレーダ観測
○佐々木佳明（秋田県立大）・本谷 研（秋田大）

15:12～15:32 気温7°C、湿度40%で雪は降るか？
南雲信宏（花巻空港出張所）

15:34～15:54 2003年のヤマセの数値実験
○沢田雅洋・岩崎俊樹（東北大・理）

15:56～16:16 GPS可降水量を用いた不安定降水予測の検討
○外勢康貴・角谷桂太・井上真吾・村上雅規（仙台管区気象台）

16:18～16:38 過去に発生した顕著現象事例のNHMを用いた検討
（1980年12月23日～24日、本州の南岸から関東の東で急速に発達した低気圧）
加藤 廣（仙台管区気象台）

16:40 閉会 <橋本 徹夫 理事（仙台管区気象台）>